

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 9 月 3 日 (2015.9.3)

【公開番号】特開 2015-122813 (P2015-122813A)

【公開日】平成 27 年 7 月 2 日 (2015.7.2)

【年通号数】公開・登録公報 2015-042

【出願番号】特願 2015-61092 (P2015-61092)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/00 (2011.01)

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/00 A

G 0 6 F 3/041 5 3 2

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 16 日 (2015.7.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

セットトップボックスを制御する方法であって、

前記セットトップボックスを介して、リモート配置されたタッチセンサ方式スクリーンから座標を受け取るステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記セットトップボックスを制御するため、前記座標を解釈するステップと、

前記セットトップボックスを介して、解釈した前記座標に従って第 1 のアクションを実行するステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記タッチセンサ方式スクリーンの動きに応じた信号を受け取る、前記動きはそれぞれ関連する加速値を有する、ステップと、

前記セットトップボックスを介して、第 1 の加速値を、ディスプレイ機能と関連するものとして解釈するステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記第 1 の加速値とは異なる第 2 の加速値を、非ディスプレイ機能と関連するものとして解釈するステップと、

前記セットトップボックスを介して、受け取った加速値に基づいて、前記ディスプレイ機能のうちの 1 つ、または前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つを選択的にイネーブルするステップとを有し、

前記ディスプレイ機能は、前記タッチセンサ方式スクリーンが第 1 の方向で配置されている時、前記タッチセンサ方式スクリーンが電子番組ガイド無しにビデオ部分を表示することを含み、

前記第 1 の方向から第 1 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 1 のサイズ比を示す第 1 のディスプレイ構成で前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記第 1 の方向からの、前記第 1 の向きとは異なる第 2 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 2 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 2 のサイズ比を有する、前記第 2 のサイズ比は前記第 1 の

サイズ比とは異なる、第 2 の第 1 のディスプレイ構成で前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記電子番組ガイドは、前記ビデオ部分に表示する番組選択を可能とする複数のユーザ選択可能領域を含む、前記ユーザ選択可能領域のサイズは前記第 1 と第 2 のディスプレイ構成において異なる、

方法。

【請求項 2】

前記第 1 のアクションを実行するステップは、前記セットトップボックスから前記タッチセンサ方式スクリーンに前記第 1 のアクションの結果を伝達するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

セットトップボックスの制御方法であって、

前記セットトップボックスを介して、リモート配置されたタッチセンサ方式スクリーンから座標を取得するステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記セットトップボックスを制御するため、前記座標を解釈するステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記解釈された座標に従ったカーソルの位置を形成するステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記カーソルに従った第 1 の機能を起動するステップと、

前記セットトップボックスを介して、起動された前記第 1 の機能を前記タッチセンサ方式スクリーンに伝達するステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記タッチセンサ方式スクリーンの動きに従った信号を受け取る、前記動きはそれぞれ関連する加速値を有する、ステップと、

前記セットトップボックスを介して、第 1 の加速値を、ディスプレイ機能と関連するものとして解釈するステップと、

前記セットトップボックスを介して、前記第 1 の加速値とは異なる第 2 の加速値を、非ディスプレイ機能と関連するものとして解釈するステップと、

前記セットトップボックスを介して、受け取った加速値に基づいて、前記ディスプレイ機能のうちの 1 つ、または前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つを選択的にイネーブルするステップとを有し、

前記ディスプレイ機能は、前記タッチセンサ方式スクリーンが第 1 の方向で配置されている時、前記タッチセンサ方式スクリーンが電子番組ガイド無しにビデオ部分を表示することを含み、

前記第 1 の方向から第 1 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 1 のサイズ比である第 1 のディスプレイ構成で、前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記第 1 の方向からの、前記第 1 の向きとは異なる第 2 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 2 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 2 のサイズ比を有する、前記第 2 のサイズ比は前記第 1 のサイズ比とは異なる、第 2 のディスプレイ構成で前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記電子番組ガイドは、前記ビデオ部分に表示する番組選択を可能とする複数のユーザ選択可能領域を含む、前記ユーザ選択可能領域のサイズは前記第 1 と第 2 のディスプレイ構成において異なる、

方法。

【請求項 4】

前記形成するステップは、前記座標が所定の座標値範囲を占めるのに従って前記カーソルの位置を選択するステップを追加的に有する、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記形成するステップは、前記カーソルの位置に応じて機能を選択するステップを追加的に有する、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

装置と関連するタッチセンサ方式スクリーンの動きに応じて信号を受け取る、前記動きはそれぞれ関連する加速値を有する、入力部と、

第 1 の加速値をディスプレイ機能と関連するものとして解釈し、前記第 1 の加速値とは異なる第 2 の加速値を非ディスプレイ機能と関連するものとして解釈するプロセッサであって、前記ディスプレイ機能のうちの 1 つまたは前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つは受け取られた加速値に基づき実行される、プロセッサとを有し、

前記ディスプレイ機能は、前記タッチセンサ方式スクリーンが第 1 の方向で配置されている時、前記タッチセンサ方式スクリーンが電子番組ガイド無しにビデオ部分を表示することを含み、

前記第 1 の方向から第 1 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 1 のサイズ比である第 1 のディスプレイ構成で、前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記第 1 の方向からの、前記第 1 の向きとは異なる第 2 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 2 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 2 のサイズ比を有する、前記第 2 のサイズ比は前記第 1 のサイズ比とは異なる、第 2 のディスプレイ構成で前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記電子番組ガイドは、前記ビデオ部分に表示する番組選択を可能とする複数のユーザ選択可能領域を含む、前記ユーザ選択可能領域のサイズは前記第 1 と第 2 のディスプレイ構成において異なる、装置。

【請求項 7】

前記解釈することは、ルックアップテーブルを用いて、前記受け取られた信号に応じた制御コマンドを特定することを有する、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記解釈することは、追加的に、

前記受け取られた信号に応じて、前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 と第 2 の向きの変位を特定することと、

前記特定された第 1 と第 2 の向きの変位に応じて、それぞれ第 1 と第 2 の制御機能を起動することとを有する、
請求項 6 に記載の装置。

【請求項 9】

前記ディスプレイ機能は前記タッチセンサ方式スクリーンのディスプレイ回転機能を含み、

前記非ディスプレイ機能は、音量変更機能及びオーディオ消音機能の起動のうち少なくとも一方を含む、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記タッチセンサ方式スクリーンの回転により前記ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行され、

前記タッチセンサ方式スクリーンのツイスト及びチルトのうち少なくとも一方により、前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行される、
請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記ディスプレイ機能は前記タッチセンサ方式スクリーンのディスプレイ回転機能を含み、

前記非ディスプレイ機能は、音量変更機能及びオーディオ消音機能の起動のうち少なくとも一方を含む、
請求項 3 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記タッチセンサ方式スクリーンの回転により前記ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行され、

前記タッチセンサ方式スクリーンのツイスト及びチルトのうち少なくとも一方により、前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行される、
請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記ディスプレイ機能は前記タッチセンサ方式スクリーンのディスプレイ回転機能を含み、

前記非ディスプレイ機能は、音量変更機能及びオーディオ消音機能の起動のうち少なくとも一方を含む、
請求項 6 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記タッチセンサ方式スクリーンの回転により前記ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行され、

前記タッチセンサ方式スクリーンのツイスト及びチルトのうち少なくとも一方により、前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行される、
請求項 1 3 に記載の装置。

【請求項 1 5】

リモート配置されたタッチセンサ方式スクリーンから座標を受け取り、
セottoップボックスを制御するため前記座標を解釈し、
解釈した前記座標に従って第 1 のアクションを実行し、
前記タッチセンサ方式スクリーンの動きに応じた信号を受け取り、前記動きはそれぞれ関連する加速値を有し、

第 1 の加速値を、ディスプレイ機能と関連するものとして解釈し、
前記第 1 の加速値とは異なる第 2 の加速値を、非ディスプレイ機能に関連するものとして解釈し、

受け取った加速値に基づいて、前記ディスプレイ機能のうちの 1 つ、または前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つを選択的にイネーブルするように構成されたプロセッサを有し、

前記ディスプレイ機能は、前記タッチセンサ方式スクリーンが第 1 の方向で配置されている時、前記タッチセンサ方式スクリーンが電子番組ガイド無しにビデオ部分を表示することを含み、

前記第 1 の方向から第 1 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 1 のサイズ比である第 1 のディスプレイ構成で、前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記第 1 の方向からの、前記第 1 の向きとは異なる第 2 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 2 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 2 のサイズ比を有する、前記第 2 のサイズ比は前記第 1 のサイズ比とは異なる、第 2 のディスプレイ構成で前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記電子番組ガイドは、前記ビデオ部分に表示する番組選択を可能とする複数のユーザ選択可能領域を含む、前記ユーザ選択可能領域のサイズは前記第 1 と第 2 のディスプレイ構成において異なる、
装置。

【請求項 1 6】

前記第 1 のアクションは、前記セットトップボックスから前記タッチセンサ方式スクリーンに前記第 1 のアクションの結果を伝達することを含む、請求項 15 に記載の装置。

【請求項 17】

前記ディスプレイ機能は前記タッチセンサ方式スクリーンのディスプレイ回転機能を含み、

前記非ディスプレイ機能は、音量変更機能及びオーディオ消音機能の起動のうち少なくとも一方を含む、

請求項 15 に記載の装置。

【請求項 18】

前記タッチセンサ方式スクリーンの回転により前記ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行され、

前記タッチセンサ方式スクリーンのツイスト及びチルトのうち少なくとも一方により、前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行される、

請求項 17 に記載の装置。

【請求項 19】

リモート配置されたタッチセンサ方式スクリーンから座標を取得し、

セットトップボックスを制御するため前記座標を解釈し、

解釈した前記座標に従ってカーソルの位置を形成し、

前記カーソルに従って第 1 の機能を起動し、

起動された前記第 1 の機能を前記タッチセンサ方式スクリーンに伝達し、

前記タッチセンサ方式スクリーンの動きに応じた信号を受け取り、前記動きはそれぞれ関連する加速値を有し、

第 1 の加速値を、ディスプレイ機能と関連するものとして解釈し、

前記第 1 の加速値とは異なる第 2 の加速値を、非ディスプレイ機能に関連するものとして解釈し、

受け取った加速値に基づいて、前記ディスプレイ機能のうちの 1 つ、または前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つを選択的にイネーブルするように構成されたプロセッサを有し、

前記ディスプレイ機能は、前記タッチセンサ方式スクリーンが第 1 の方向で配置されている時、前記タッチセンサ方式スクリーンが電子番組ガイド無しにビデオ部分を表示することを含み、

前記第 1 の方向から第 1 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 1 のサイズ比である第 1 のディスプレイ構成で、前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記第 1 の方向からの、前記第 1 の向きとは異なる第 2 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 2 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 2 のサイズ比を有する、前記第 2 のサイズ比は前記第 1 のサイズ比とは異なる、第 2 のディスプレイ構成で前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記電子番組ガイドは、前記ビデオ部分に表示する番組選択を可能とする複数のユーザ選択可能領域を含む、前記ユーザ選択可能領域のサイズは前記第 1 と第 2 のディスプレイ構成において異なる、

装置。

【請求項 20】

前記形成することは、前記座標が所定の座標値範囲を占めるのに従って前記カーソルの位置を選択することを追加的に含む、請求項 19 に記載の装置。

【請求項 21】

前記形成することは、前記カーソルの位置に従って機能を選択するステップを追加的に有する、請求項 19 に記載の装置。

【請求項 2 2】

前記ディスプレイ機能は前記タッチセンサ方式スクリーンのディスプレイ回転機能を含み、

前記非ディスプレイ機能は、音量変更機能及びオーディオ消音機能の起動のうち少なくとも一方を含む、

請求項 2 1 に記載の装置。

【請求項 2 3】

前記タッチセンサ方式スクリーンの回転により前記ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行され、

前記タッチセンサ方式スクリーンのツイスト及びチルトのうち少なくとも一方により、前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行される、

請求項 2 2 に記載の装置。

【請求項 2 4】

装置と関連するタッチセンサ方式スクリーンの動きに応じて信号を受け取る、前記動きはそれぞれ関連する加速度値を有する、ステップと、

第 1 の加速度値をディスプレイ機能と関連するものとして解釈し、前記第 1 の加速度値とは異なる第 2 の加速度値を非ディスプレイ機能と関連するものとして解釈し、前記ディスプレイ機能のうちの 1 つまたは前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つは受け取られた加速度値に基づき実行される、ステップとを有し、

前記ディスプレイ機能は、前記タッチセンサ方式スクリーンが第 1 の方向で配置されている時、前記タッチセンサ方式スクリーンが電子番組ガイド無しにビデオ部分を表示することを含み、

前記第 1 の方向から第 1 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 1 のサイズ比である第 1 のディスプレイ構成で、前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記第 1 の方向からの、前記第 1 の向きとは異なる第 2 の向きの前記タッチセンサ方式スクリーンの第 2 の動きにより、前記タッチセンサ方式スクリーンが、前記電子番組ガイドと前記ビデオ部分が互いに第 2 のサイズ比を有する、前記第 2 のサイズ比は前記第 1 のサイズ比とは異なる、第 2 のディスプレイ構成で前記ビデオ部分とともに前記電子番組ガイドを表示し、

前記電子番組ガイドは、前記ビデオ部分に表示する番組選択を可能とする複数のユーザ選択可能領域を含む、前記ユーザ選択可能領域のサイズは前記第 1 と第 2 のディスプレイ構成において異なる、

方法。

【請求項 2 5】

前記解釈するステップは、ルックアップテーブルを用いて、前記受け取られた信号に応じた制御コマンドを特定するステップを有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 6】

前記解釈するステップは、追加的に、

前記受け取られた信号に応じて、前記タッチセンサ方式スクリーンの第 1 と第 2 の向きの変位を特定するステップと、

前記特定された第 1 と第 2 の向きの変位に応じて、それぞれ第 1 と第 2 の制御機能を起動するステップとを有する、

請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 7】

前記ディスプレイ機能は前記タッチセンサ方式スクリーンのディスプレイ回転機能を含み、

前記非ディスプレイ機能は、音量変更機能及びオーディオ消音機能の起動のうち少なくとも一方を含む、

請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 8】

前記タッチセンサ方式スクリーンの回転により前記ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行され、

前記タッチセンサ方式スクリーンのツイスト及びチルトのうち少なくとも一方により、前記非ディスプレイ機能のうちの 1 つが実行される、

請求項 2 7 に記載の方法。